

第11回九州CT研究会

テーマ

造影検査の現状と未来 ～「平成」から「令和」へ～

令和3年5月8日(土)

Web開催

第1部 基礎編 9:20～

第2部 応用編 15:00～

参加費無料

……ご挨拶……

はじめに、第11回九州CT研究会は昨年の5月に対面式の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ延期等を行ってきました。しかし、残念ながら私達が思い描く開催形式を取ることができず、オンライン形式での開催となりました。関係者の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、事由ご理解いただきたいと思います。また、新型コロナウイルス感染症において最前線で検査・治療を行っている医療従事者にこの場を借りて研究会役員一同敬意を表します。

第11回九州CT研究会は、【造影検査の現状と未来 ～「平成」から「令和」へ～】をメインテーマとして開催いたします。

2019年も九州から多くの研究発表が行われましたが、その中でも特に研究内容が優れており、今後の発展が期待できる演題を症例研究発表として2演題発表していただきます。

また、北米放射線学会(RSNA2019)において、certificate of merit を見事受賞されました済生会熊本病院の丸野 達也さんに受賞記念講演をしていただきます。九州から世界へ羽ばたく研究を肌で感じ、そこからまた世界へ羽ばたく方々が生まれると幸いです。

今回は”造影検査”をテーマとしましたが、造影検査は平成の時代を大きな一括として発展しました。令和の時代においてもその技術は活用・応用されており、その技術を活かすためにも、もう一度造影技術の基礎に立ち返る必要があります。今回は造影技術の基礎(CT 値の特性、Time Enhancement Curve の特性、造影方法について)を充填点的にプログラムしましたので、造影検査について一度振り返り、基礎から学び直しましょう。また、最新の造影技術として6演題を九州発信の技術として紹介していただきます。

今回はスキルアップを目的として前後半に分かれておりますが、ご自身のレベルに合わせてオンラインだからこそ気軽に参加していただきたいと思います。前半(基礎編)は主に造影剤注入技術、後半(応用編)は臨床における新たな知見と、どれもオリジナリティに溢れた興味深い演題となっております。

以上、第11回九州CT研究会は、”造影検査”について基礎から応用まで幅広いプログラムになっておりますので、是非皆様大いに学び、考え、楽しみましょう。また、この研究会が皆様の日々の臨床および研究発表の糧になれば幸いです。

第11回九州CT研究会 当番世話人
佐賀県医療センター好生館 三井 宏太

…プログラム…

第1部：基礎編	
8:50 ~ 9:20	・第1部開場
9:20 ~ 9:25	・開会の挨拶 当番世話人 三井 宏太 (佐賀県医療センター好生館)
9:25 ~ 10:45	・情報提供 (協賛企業)
10:45 ~ 11:05	・基礎講演 「造影検査の現状と課題」 三井 宏太 (佐賀県医療センター好生館)
11:05 ~ 11:15	・休憩
11:15 ~ 11:40	・教育講演 1 「CT値の本質とは？」 三井 宏太 (佐賀県医療センター好生館)
11:40 ~ 12:05	・教育講演 2 「Time Enhancement Curveの基礎 ～検査目的に最適なTECを考える～」 最所 誉 (福岡山王病院)
12:05 ~ 12:30	・教育講演 3 「造影法のバリエーションと適正度」 鷹尾 祐一 (福岡徳洲会病院)

第2部：応用編	
14:30 ~ 15:00	・第2部開場
15:00 ~ 15:05	・第2部開会
15:05 ~ 15:30	・RSNA2019 certificate of merit 受賞記念講演 「CT Imaging of the Tendon with Model-based Iterative Reconstruction: Can it be Completely Visualized?」 丸野 達也 (済生会熊本病院)
15:30 ~ 16:10	・奨励研究発表 「低エネルギー仮想単色X線CT画像の性能評価：contrast-to-noise ratioとdetectability indexによる比較」 藤本 一真 (宮崎県立宮崎病院) 「造影剤可変注入法を用いた頸部-下肢CT-Angiographyの評価」 田原 琢朗 (戸畑共立病院)
16:10 ~ 16:20	・休憩
16:20 ~ 17:05	・未来への造影技術 (to the future) I 「新しい造影技術 ～2相性造影剤注入法～」 藤原 誠 (大分厚生連 鶴見病院) 「新しい造影技術 ～希釈Test Injection法～」 鷹尾 祐一 (福岡徳洲会病院) 「新しい造影技術 ～希釈Test Bolus Tracking法～」 坂本 和翔 (福岡山王病院)
17:05 ~ 17:50	・未来への造影技術 (to the future) II 「3D-CTAにおける最適な再構成関数を知る」 最所 誉 (福岡山王病院) 「Dual energyで得られる新たな知見」 本田 恵一 (熊本中央病院) 「4D-CTAの新たな展開」 三井 宏太 (佐賀県医療センター好生館)
17:50 ~ 18:00	・閉会の挨拶 代表世話人 大石 芳貴 (産業医科大学病院)

運営の都合上、予告なく変更となる場合があります

認定ポイント

日本 X 線 CT 専門技師認定機構 認定講習会 II-3 1日以上 取得予定

・・・参加方法について・・・

第11回九州CT研究会への参加には **事前登録** が必要になります。

九州CT研究会ホームページより申し込み下さい。



<http://www.kyushu-ct.jp/>

事前登録締め切り

令和3年 4月29日(木) まで

オンライン開催についての注意点

- ・研究会への参加は事前登録のみとなります。
- ・参加登録後、自動返信をもって登録完了となります。迷惑メール設定等ご対応ください。
- ・発表内容の録画(画面キャプチャー、録音含む)は行わないでください。
- ・参加証明書はアンケート回答後、ダウンロード可能となります。
- ・参加証明書は第1部、第2部共通となります。

詳しくはホームページをご覧ください